

## 静岡県立三島南高等学校第4回学校運営協議会議事録

### 1 開催日時

令和6年2月20日(火) 開会：午後1時23分 閉会：午後3時15分まで

### 2 開催場所

静岡県立三島南高等学校 会議室

### 3 出席委員数

5人 (会長 三田 章裕・副会長 今村 貴幸・委員 鈴木 廣幸・委員 大嶋 孝博・委員 富田 奈緒美・委員 村上 利恵子)

### 4 校長挨拶

学校の近況報告 (修学旅行・全国ビジネスアイデア甲子園・春高バレー等)

### 5 三田会長挨拶

- (1) 学校運営協議会の立ち位置は学校の最大の応援団であると思うので、学校評価では前向きな意見を寄せて貰いたい。
- (2) 教職員の不祥事が後を絶たない。風通しの良い人間関係を築いて、先生方が1人で悩まない形で、先生方が元気で明るくないと生徒に反映しないと思う。引き続き不祥事根絶をお願いします。

### 6 議事

- (1) 令和5年度学校評価について

(三田会長)

学校側で検討し関係者評価が確定している項目は議論の対象外とし、未確定項目のみ議論したい。

イ 「家庭学習をよくしている」生徒50%回以上

(佐々木教頭)

英語・数学・国語の3教科は課題を出しているので行っていると思う。その他の教科は課題も少ないため十分ではないと思う。

また、家庭学習をしている生徒としていない生徒の差が激しい。このため、各教科で週末に課題を出すなどの工夫をして、家庭学習の定着を図っている。

(村上委員)

成績がそれほど下がっていないので家庭学習をしていると思う。

苦手教科に対する取り組みが出来ていないと感じた。

(三田会長)

引き続き生徒が積極的に取り組める様な課題に提出等の働き掛けをお願いしたい。

期待値を含めて評価は「A」でよろしいでしょうか？

(委員全員)

異議なし

イ 「読書活動の推進」年間6冊以上本を読んだ生徒30%回以上

(三田会長)

「B」の評価をした委員がお一人いますが、ここの評価は「A」にしたいと思います。

(鈴木校長)

今年度、ある一定の期間に朝読書を実施した。朝 10 分早く学校に来なければならず生徒たちは大変だったと思うが、よく取り組んでいた。来年度は、年 5 回ほど朝読書の期間を設けて実施する予定。

(富田委員)

家の本棚から本を引っ張って行き、朝読書以降に静岡まで移動する電車の中でもスマホではなく本を読む習慣が付いた。

(三田会長)

読書活動は日々の地道な取り組みが成果を結んでいく。今後も継続的な指導をお願いします。

エ 「生徒会活動・委員会活動の活性化」活発である生徒 80%以上

(大嶋委員)

委員会活動とはどのような活動なのか？

(佐々木教頭)

代議・交通・選挙管理・保健・美化・体育・図書・函嶺編集・函嶺祭実行の 9 つの委員会がある。各クラスから 2 名程度選出されて、各委員会の活動に取り組んでいる。

例えば、「図書委員会」は昼休みに図書室の本の貸し出しやビブリアバトルの運営及び本棚の整理などを行っている。「美化委員会」はクラスの清掃活動のリードを行っている。

(大嶋委員)

この評価数値は、委員会に属さない生徒たちが委員会活動を行っている生徒の姿などを見て評価したものか？

(久保田副校長)

既に各委員会活動が、学校行事などに関われる形が決まっているため、生徒自分でやりたい事がなかなか出来ないのも、やらされ感が強いのではないか。

(三田会長)

学校内で異学年の生徒たちと新たな人間関係を築くには、学校内の教育活動の中では委員会・生徒会が柱になる。

(三田会長)

生徒の主体的な部分に課題を残すという意味で来年度に向けて「B」の評価で如何でしょうか？

(委員全員)

異議なし

カ 「海外研修及び姉妹校提携の推進」海外研修に関心がある生徒 80%以上

(三田会長)

コロナ禍で思うような活動が出来なかったのか？活動が悪かったのか？学校側の考えはどうでしょうか？

(鈴木校長)

- ・ 姉妹校の麗水学院(中国)とオンラインで部活動を中心に交流会を 1 回実施した。
- ・ 県の事業でモンゴル国、御家庭の関係でアメリカにホームステイ、ガールスカウトの関係で韓国に夏休みに行った生徒がいたので、2 学期の始業式で生徒に関心を持って貰うように校長の話の中で紹介をした。
- ・ 3 月に函南町の姉妹都市のカーマン市(アメリカ)の訪問団が来校する予定。
- ・ 来年度、三南の翼を再開し生徒を募って行く。

(三田会長)

費用の問題も有るが、近隣の学校では海外交流はどうなっているか？

(鈴木校長)

沼津西・沼津商業・富士宮東高校が10名程度で台湾、三島北高校は修学旅行で台湾、韮山高校は学科によってアメリカに昨年度から始めた。徐々に行ける場所から海外に行き初めているため、本校もその流れには乗りたい。

(大嶋委員)

補助金とかの支援は学校から探らないと情報が入って来ないのか？

(鈴木校長)

- ・個人で企画する研修は、県の事業で「トビタテ！留学JAPAN」で留学支援制度がある。
- ・学校で企画して引率する場合は、同窓会等の外郭団体の援助を受けて行う。

(三田会長)

海外研修の項目①と②はBの方が多いので課題を残しているのでは「B」評価でよろしいでしょうか？

(委員全員)

異議なし

カ 「一部活動一地域貢献活動」地域と交流・連携した部活動90%以上

(鈴木委員)

大場地区で行うお祭り・イベントに積極的に参加し交流をして貰いたい。

(鈴木校長)

JRC部の募金活動・絵本読み聞かせ・野球部の園児との野球教室などを行って新聞に取り上げられている。  
また、教員の働き方改革と併せて地域連携を考えていかなければならない。無理の無い範囲で実施していきたい。  
なお、生徒自らが計画し参加出来るように繋がってくれたら良いと思っている。

(三田会長)

課題を残しているのでは「B」評価でよろしいでしょうか？

(委員全員)

異議なし

カ 「情報発信」各部活動ページ年間3回以上更新

(佐々木教頭)

各部活動に声掛けをしたりネタの提供をしたりしてHP更新を促している。

(三田会長)

富田委員や村上委員は保護者の立場としてHPを見たりしますか？

(村上委員)

- ・修学旅行の対象だったので今どの辺に行っているのかHPを見て確認をした。
- ・盛んな部活動は更新をしている。頻繁で無くても良いので、半年に1度は更新をして貰いたい。

(大嶋委員)

情報発信は仕事の一環か？

(鈴木校長)

HP更新も仕事の一環です。部活動の顧問によってHP更新の温度差があるので、学期に1回位は更新するように声掛けをしている。

(三田会長)

学校として生徒たちにHPを閲覧するように働きかけはしているのか？

(鈴木校長)

HPはどちらかという中学生に見て貰って、学校の様子を理解して行きた高校の候補として貰いたいと思っている。

(三田会長)

HPの更新は大変だと思いますが、次に入ってくる生徒のために引き続きよろしくをお願いします。

評価の方はBの方もいますが、学校側も取り組んでいるので「A」でよろしいでしょうか。

(委員全員)

異議なし

#### キ 「学校運営協議会」の活用 年4回実施

(三田会長)

今年新たに保護者の代表の方を2人入っていただき昨年度から少し形が変わった。保護者の視点の意見を聞けるようになり成果を上げた。委員の皆様から様々な御意見を出していただいたので協議会も円滑に進めることが出来ました。この項目は全員「A」の評価を付けていますので今回は話し合いを省きます。

#### ク 「生徒の健康管理」

(三田会長)

この項目が一番大事だと思いますが、インフルエンザ状況はどうか？

(佐々木教頭)

少し前まではかなりインフルエンザの生徒がいたが、今週はかなり減少した。若干コロナに感染した旨の報告もある。全体としては落ち着いている。

#### ク 「生徒の防災意識の向上」地域防災への参加率50%以上

(三田会長)

テレビ等の報道で能登半島地震の大変さを目の当たりにしていると思う。本当に他人事ではないと思います。地域防災への参加率が低い原因は学校側としてはどう捉えているか？

(久保田副校長)

地域によってコロナ前のような訓練を実施している所や所在だけの確認で訓練としている所も有るため防災への意識を高めるために来年度以降の訓練の方法・仕掛け等を検討している。

(鈴木校長)

県の事業で「被災地訪問(東日本大震災)」に1年次生が2人参加した。その訪問した内容を他の生徒にフィードバックする報告会を3月に実施する。

(三田会長)

防災訓練の一環で担架・AEDなどの講習会は行っているのか？

(久保田副校長)

授業でAEDの取り扱いを扱っている。保健環境課で部活動単位のAED講習会を実施するように推し進めている。

(三田会長)

他に高校生が戦力になるような講習会等は実施しているのか？

(久保田副校長)

コロナ前に実施していたことは聞いている。今後、何が必要か考えていかななくてはいけないと思う。

(三田会長)

学校から様々な事を今後考えていると言うことで、Dの方もいますが…

(大嶋委員)

地域防災が開催しなかったり、点呼や消火器・三角巾の使い方をして訓練が終わってしているため、評価の基準を変えたらどうか？例えば地域の避難場所を知っているか？など。

(鈴木校長)

担当の課にも伝えて検討してもらおう。

(三田会長)

あまり達成出来なかった面もありますが間を取って①は「C」、②は「B」の評価でよろしいか？

(委員全員)

異議なし

ケ 「教職員の資質・向上」 ICT活用教員 100%

(佐々木教頭)

ICT機器の導入である程度授業等で活用出来るようになっている。そこから一歩進めて効果的な方法・生徒への提示方法が不十分だったと思われる。

(今村副会長)

目標 100%に対して達成状況 74%なので、いろんな年代の先生や授業によってはICTが必要としない授業もあると思う。今後検討を進めていただければと思います。

(三田会長)

今後ICT活用は後退することはない。どんどん新しい物が入って来て、先生方取得するのに大変ですが、継続して取り組んでいただきたい。

ここの評価はまだ課題があるので「B」でよろしいでしょうか？

(委員全員)

異議なし

ケ 「学校組織の活性化」 風通しの良い職場環境 職員 80%

(久保田副校長)

1人で抱え込む状況は見受けられない。どの管理職にも相談しに来る。職員室の中でも授業から帰って来て情報を共有している。昨年度に比べたら数値が20%以上上昇しているので風通しが良くなったと思う。

(三田会長)

昨年より数値的に上がって成果が出ているので「A」でよろしいでしょうか？

(委員全員)

異議なし

コ 「多忙化解消・業務改善のための取組」 各教科 1 件以上

(佐々木教頭)

各主任の先生方に取り組んでいますか？「はい」、「いいえ」で答えて貰ったので取組の内容までは把握していませんが、業務の中で改善を図ろうとしている学年・教科が13あった。

(鈴木校長)

職員からの意見ばかりでなく、管理職から具体的に改善内容を伝えて検討をして貰ったりする必要性も感じて行ったりしている。

(大嶋委員)

下からの意見を吸い上げるよりトップダウンの方がスピード感がある。

実際行っているなので今後更に期待できると思う。  
(三田会長)  
継続した課題があるので「B」でよろしいか？  
(委員全員)  
異議なし

### 3 その他（報告事項）

(佐々木教頭)

(1) 部活動報告（第3回以降）

(2) 「つながる」校外活動報告

(鈴木校長)

(3) 令和6年度学校運営協議会

ア 令和5年度委員（案）

来年度の委員は、三田会長・鈴木委員・大嶋委員・村上委員の4名の方は引き続き  
お願いします。

今村副会長は学校運営協議会発足から3年間軌道に乗るまで、富田委員は保護者の  
立場で入って頂き、貴重な意見等大変感謝申し上げます。

イ 令和6年度実施計画（案）

ウ 令和6年度取組「効果のある学校づくり」

鳴門教育大学大学院高度学校教育実践専攻 学校づくりマネジメントコース  
研究員 渡邊 旬（本校教諭）

(4) 感謝状贈呈

今村 貴幸 副会長、富田 奈緒美 委員